

スパム / ハム / フィッシング メッセージ誤検知/ 検知漏れを提出する

この記事ではメールスパム検知機能搭載製品において発生した、スパム メッセージ、ハム メッセージ、フィッシング メッセージの誤検知/検知漏れ修正依頼を提出する方法をご案内さしあげます。なお弊社スパム検知製品のスパム判断は機械学習により行われており、下記メールアドレスに該当メールを添付送信する事で自動的に再チェックを行います。スパム判断基準は非公開となり解析結果等をご案内差し上げる事ができない点をご了承ください。またご提出頂いたリクエストに対するラボからの返信等はありません。

弊社製品が検知できなかったスパムメールを解析依頼窓口

spam-samples@email-samples.withsecure.com

弊社製品がスパムと誤って検知したスパムメールの解析依頼窓口

ham-samples@email-samples.withsecure.com

弊社製品が検知できなかった/検知したフィッシングメールの解析依頼窓口

phishing-samples@email-samples.withsecure.com

参考 KB:<https://community.withsecure.com/ja/kb/articles/29339-some-email-messages-are-incorrectly-classified-by-email-and-server-security-spam-scanner>

サンプル メッセージをファイルに保存する

次の方法でスパム、ハム、フィッシング メッセージをファイルに保存できます。

1. メール プログラムで受信したスパム、ハムまたは/およびフィッシング メッセージを開きます。
2. [ファイル] > [名前を付けて保存] を選択します。
3. ファイルに名前を付け (メッセージの件名がデフォルトでファイル名になります)、適当なフォルダに保存します。
4. ファイルを上記のメールアドレス へ送信します。